

平成 24 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 住友ベークライト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 林 茂  
(コード番号 4203 東証・大証第一部)  
問合せ先 総務法務部長 篠田 雅比古  
(TEL 03 - 5462 - 4111)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である住友化学株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

| 名 称          | 属 性          | 議決権所有割合 (%) |       |       | 発行する株式が上場されている<br>金融商品取引所等                   |
|--------------|--------------|-------------|-------|-------|--|
|              |              | 直接所有分       | 合算対象分 | 計     |  |
| 住友化学<br>株式会社 | その他の<br>関係会社 | 21.92       | —     | 21.92 | 株式会社東京証券取引所<br>市場第一部<br>株式会社大阪証券取引所<br>市場第一部 |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

住友化学株式会社は、当社の議決権の 21.92% を保有する筆頭株主であります。

同社とは一部の製品の売買がある以外、金銭などの貸借、保証・被保証、製品に係るライセンス、製造設備などの賃貸借などの関係はありません。また、同社の最高顧問 1 名が当社の社外取締役を兼務しておりますが、従業員の当社出向受入れはありません。

(役員の兼務状況)

| 役 職   | 氏 名  | 親会社等又はそのグループ<br>企業での役職 | 就任理由                                    |
|-------|------|------------------------|---|
| 社外取締役 | 河内 哲 | 住友化学株式会社<br>最高顧問       | 経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に活かしていくため当社から依頼 |

3. 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

当社は、同社の「その他」の事業セグメントに属しており、「社会の発展に幅広く貢献する有用で安全性に配慮した技術や製品を開発・提供し、コンプライアンスやリスクマネジメントにも積極的に取り組む」というグループの経営基本方針に沿って、経営の独立性を保ちながら、グループとしての成長を目指しております。なお、親会社等の企業グループとの取引は僅少で、当社の業績が親会社等の企業グループの動向により大きく影響を受けることはありません。

#### 4. 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社の事業活動においては、親会社等の企業グループと互いに独立した会社であることを基本的な考え方として、各企業と個別協議にて取引条件を決定しております。

#### 5. 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は化学工業という範囲では親会社等の企業グループと同じ業種ですが、親会社等の企業グループは基礎化学・石油化学を中心とした川上分野に位置する事業を、当社はプラスチック加工という川下分野に位置する事業を営んでおり、事業の棲み分けがなされております。また役員の兼務状況や親会社等の企業グループとの取引状況から見ても、十分な独立性が確保されていると認識しております。

以上